

特殊詐欺被害等の情報（件数・被害額は「速報値」）

特殊詐欺被害等の認知状況（令和5年7月31日現在）

①件数	29件	前年同期比+12件
②被害額	3,092万円	前年同期比+1,114万円
③サギ電話	327件	前年同期比+179件

令和5年7月中に認知した特殊詐欺の手口

手口分類	手口の内容
オレオレ詐欺 還付金詐欺	【オレオレ詐欺】 被害者のもとに、孫を騙る者から「会社の書類をなくしてしまった。」「会社の上司が相手の会社に謝ったり、上司が自分の祖母等にお金の工面をしてくれるように、頼んでくれているから、助けて欲しい」等と言い、現金を用意させ、「俺はお金を受け取りにいけないから、会社の上司の甥を行かせる。」と申し向け、受取にきた犯人に、自宅付近路上において、現金を渡してしまう。 【還付金詐欺】 自宅の固定電話に市役所職員を騙り、「介護保険料の還付がある。」「5年間の累計で約2万5,000円戻ります。」「今からATMに行って、ATMに着いたら電話を架けて欲しい。」等と言われた。

7月中の街頭犯罪・特殊詐欺にみる傾向と防犯ポイント

① 街頭犯罪

【車上ねらい、自転車盗の多発について】

7月中は、車上ねらいが4件発生しました。

施錠をしても、バック等の貴重品を助手席等の見える場所に置いておくと、ドアガラスを割られてしまい窃取されてしまいます。

車両内には貴重品を乗せたままにしておくことはやめるよう広報願います。

② 特殊詐欺

【被害状況について】

7月中に発生した手口としては、息子、孫等を騙る「オレオレ詐欺」、市役所、区役所職員を騙り、年金の還付金が返金される等と申し向ける「還付金詐欺」、未納料金を請求され、電子マネーにおいて支払いを求める「架空請求詐欺」が発生しました。7月中に被害に遭ってしまった、「オレオレ詐欺」については、息子、孫を騙り、「会社の書類をなくしてしまった、お金をなくしてしまった。」との騙り言葉での被害です。

息子、孫からお金に関する相談電話が架かってきたら、警察や周りの人に相談をする、現金を受け取りにきた他人に現金やキャッシュカードは絶対に渡さないことを広報願います。

「還付金詐欺」については、市役所、区役所職員が還付金について電話で手続きすることはしません。

「ATMで還付金の手続きが出来る。」という言葉が出たら詐欺であることを広報願います。

また、身に覚えのない金銭の要求や「電子マネーを購入して番号を教えて欲しい。」というのは詐欺であることを広報願います。

【電話機対策の推進について】

特殊詐欺の被害防止には、「犯人からの電話を受けないこと」が重要です。

詐欺電話を架ける架け子は、「留守番電話設定」や「防犯機能付電話」だった場合は、すぐに電話を切ることが多いです。

5月1日から、NTTで、70歳以上の方がいる一般家庭世帯の回線を対象に、ナンバー・ディスプレイ及びナンバー・リクエストを無償化する取り組みを実施していることを教示し、利用を促すように広報願います。